

12/2 得不償

大規模ハリーハイ 52億円

の浜口誠参考議員で、全体
15位の一億2977万円。
立民の泉健太代表は330
7万円だった。

9割自民 議員の資金源に

国民議員の資金管理団体と関係する政党支部が提出した2022年分政治資金収支報告書から、1回で1千万円以上を集める「特定パーティ」の収入が少なくとも計52億円に達したことが、共同通信の集計で明らかになった。9割超を国民党議員が占め、岸田文雄首相は21年に開催した収入を含む7回分を報告した。=特集⑩面

自民の茂木敏充幹事長や林芳正前外相らも複数回の特定パーティー開催を記載した。自民の有力議員が政
治活動の資金源として大規模パーティーに頼る構図が鮮明になつた形だ。

議員一人当たりの平均額は、衆院選が行われた21年比12・3%減の3983万円だった。だが参院議員に限ると41・3%増の4013万円で、22年7月の参院選を巡って資金集めが活発化していたとみられる。

政党別で見ると、自民が5507万円でトップになつた。2位以下は国民民主党3695万円、立憲民主党2449万円、社民党1

万円の順。企業・団体献金の総額は29・0%減の24億4970万円で、このうち自民分が22億7309万円と92・8%に上った。

議員別では上位20人中19人を自民が占めた。首位は自見英子地方創生担当相の2億8532万円。2位は武田良太元総務相で2億8099万円、3位は岸田首相の2億679万円と続いた。

野党議團のトップは国民主

団体と支部間で移動した資金は差し引いた。団体や関係政党支部が複数ある場合、活動期間や収入額などから、より実態を反映したものを一つずつ選び算計。共産党議員は資金管理団体を持たず、政党支部代表に原則就いていないため除外した。国民に離党届を提出した前原誠司衆院議員については、1日時点での離党届が受理されていないため、国民所属として計算した。

自民6派閥 収入の大半

国民党派閥の最大の収入源である政治資金パーティーを巡る不透明な金の流れに疑惑が向けられている。売り上げの一部を議員側にキックバックした疑いが浮上した安倍派をはじめ、各派閥は所属議員にパーティー券の販売ノルマを課し、集金にまい進せざる。開催経費は低く抑え、高い利益率を実現する「組織ぐるみの金集め」の実態が明らかになりつつある。

●面参照

▽紋切り型

「政府の立場として答えるは差し控える」。政治資金収支報告書に記載しないキックバックによって、1億円

規模の裏金の可能性が浮上した安倍派。事務総長を約2年務めた松野博一(富貴長)官は1日の記者会見で、矢継ぎ早に見解を問われたが、紋切り型の答弁に終始した。

自民6派閥の収入は、大半をパーティー券売り上げが占める。2022年分の政治資金収支報告書によるところ、森山派は9割超。麻生、岸田、一階、茂木各派は8割前後。安倍派は5割を超えた。

パーティーは主に平日夜、ホテルの宴会場で開かれ、一枚2万円が相場の券を購入した企業・団体の関係者や個人が参加する。主

要派閥は1回の参加人数が3千~5千人になることもさらず、安倍派は新型コロナウイルス禍の22年5月、東京都内でのパーティーで9480万円を稼いだ。

▽必死で販売

販売ノルマは議員の立場で異なる。関係者によると、どの派閥も当選回数が少ないほど低く、多選のベテランや閑僚経験者ほど高い。安倍派で最もノルマが低いのは、衆院当選1回の議員で60万円。閑僚経験者は400万円以上で、高木毅国対委員長や松野氏ら有力者「5人組」は500万円を超す。最も高いノルマは750万円を上るという。



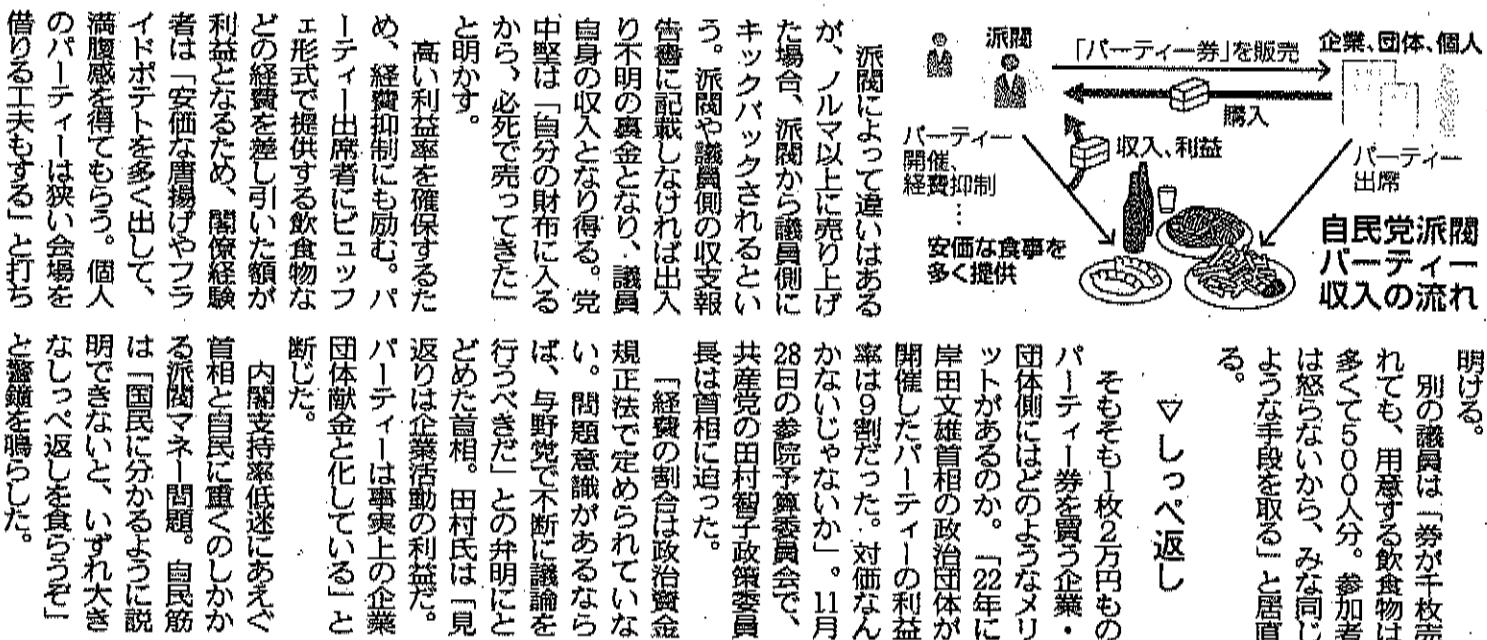
▽しっぺ返し

そもそも一枚2万円もの

自民党派閥パーティーの流れ

別の議員は「券が千枚売れても、用意する飲食物は多くて500人分。参加者は怒らないから、みな同じような手段を取る」と眉置る。

当選回数別ノルマ 経費抑え利益



派閥によって違いはあるが、ノルマ以上に売り上げた場合、派閥から議員側にキックバックされるという。派閥や議員側の収支報告書に記載しなければ出入中堅は「自分の財布に入るから、必死で売ってきた」と明かす。

「派閥や議員側の収支報告書に記載しなければ出入り不明の裏金となり、議員自身の収入となり得る。党中堅は「自分の財布に入るから、必死で売ってきた」と明かす。高い利益率を確保するため、経費抑制にも励む。パーティー出席者にピューフエ形式で提供する飲食物などの経費を差し引いた額が利益となるため、閑僚経験者は「安倍は廣揚げやフライドポテトを多く出して、満腹感を得てもらいう。個人のパーティーは狭い会場を借りる工夫もある」と打ち

「経費の割合は政治資金規正法で定められていない。問題意識があるならば、与野党で不断に議論を行つべきだ」との弁明にとどめた首相。田村氏は「見返りは企業活動の利益だ。パーティーは事実上の企業団体献金と化している」と断じた。

内閣支持率低迷にあえぐ首相と自民に重くのしかかる派閥マネー問題。自民筋は「国民に分かるように説明できない」といずれ大きなしつべ返しを食いつぶと謹慎を講じた。

明ける。